

△ 使用上の注意

☒ **してはいけないこと** (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 短期間の服用にとどめ、連用しないこと

☒ **相談すること** 1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください (1) 医師の治療を受けている人。 (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。 (3) 体の虚弱な人 (体力の衰えている人、体の弱い人)。 (4) 胃腸の弱い人。 (5) 発汗傾向の著しい人。 (6) 高齢者。 (7) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。 (8) 次の症状のある人。 むくみ、排尿困難 (9) 次の診断を受けた人。 高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害 2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この製品を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

| 関係部位 | 症状             |
|------|----------------|
| 皮膚   | 発疹・発赤、かゆみ      |
| 消化器  | 吐き気、食欲不振、胃部不快感 |

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

| 症状の名称           | 症状   |
|-----------------|--|
| 偽アルドステロン症、ミオパチー | 手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。    |
| 肝機能障害           | 発熱、かゆみ、発疹、黄疸 (皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。 |

3.5~6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この製品を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

使用  
期限

製造  
番号

かぜのひきはじめに

発熱、寒け、頭痛、  
鼻閉、鼻水、のどの痛み、  
肩・首筋のこわばり

葛根湯  
内服液

満量処方

第2類医薬品 30mL

製造販売元

日新薬品工業株式会社  
滋賀県甲賀市甲賀町田堵野80-1  
お問い合わせ先 ☎0120-415-688  
受付時間 9:00~17:00(土、日、祝日を除く)

販売名：活龍葛根湯

【効能・効果】かぜの初期の諸症状(発熱、寒け、頭痛、肩・首筋のこわばり、鼻閉、鼻水、のどの痛み)

【用法・用量】次の量を、食間によく振ってから服用してください。(食間とは「食事と食事の間」のことを指します。)

| 年齢        | 1回量         | 1日服用回数 |
|-----------|-------------|--------|
| 成人(15歳以上) | 1本          | 3回     |
| 15歳未満     | 服用しないでください。 |        |

<用法・用量に関連する注意>

(1)定められた用法・用量を厳守してください。(2)本剤は1回1本飲みきりです。(3)生薬抽出剤のため、本剤は本質的に沈殿を含みます。服用前によく振ってから服用してください。

【成分・分量】1日の服用量90mL(30mL×3本)中葛根湯エキス7.1g(日局カクコン8.0g、日局マオウ4.0g、日局タイソウ4.0g、日局ケイヒ3.0g、日局シャクヤク3.0g、日局カンソウ2.0g、日局ショウキョウ1.0gより抽出)

添加物:精製白糖、ブドウ糖、ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油60、パラオキシ安息香酸ブチル、安息香酸ナトリウム、香料

【保管及び取扱い上の注意】(1)直射日光の当たらない涼しい所に保管してください。(2)小児の手の届かない所に保管してください。(3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり、品質が変わります。)(4)使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。(5)ピンを開けたら飲みきってください。

|                            |                   |
|----------------------------|-------------------|
| 副作用被害救済制度<br>☎0120-149-931 | ガラス:ピン<br>金属:キャップ |
|----------------------------|-------------------|